



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月14日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 聖一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部部长 (氏名) 大野 聡太郎 TEL 03 (6864) 0777
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	2,679	4.8	240	65.5	277	62.1	184	32.6
24年12月期第3四半期	2,555	14.2	145	22.7	171	43.5	138	80.6

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 227百万円 (26.6%) 24年12月期第3四半期 179百万円 (149.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	16.68	—
24年12月期第3四半期	12.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	3,984	2,365	58.3	210.36
24年12月期	3,692	2,213	59.0	197.08

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 2,323百万円 24年12月期 2,176百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日（平成25年11月14日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,460	2.1	220	40.2	260	33.7	160	13.6	14.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日（平成25年11月14日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名） — 除外 — 社（社名） —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	11,982,579株	24年12月期	11,982,579株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	937,250株	24年12月期	937,062株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	11,045,446株	24年12月期3Q	11,045,517株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安、株高傾向による景況感の改善を背景に、輸出の増加、企業の業況改善による設備投資の拡大、雇用環境の改善等が見られ、景気回復が持続しております。また海外においては、米国での自動車産業の活発化および欧州の一部で景気回復の動きが見られた一方で、東アジアの景気減速および米国財政赤字の問題等のリスクが顕在化いたしました。

当社グループの主要顧客である金型関連業においては、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計（日本工作機械工業会）によれば、1～9月の受注額累計は海外からの需要減少が影響し、対前年比で約1.5割減少いたしました。ただし工作機械受注のうち金型向けについては、対前年比で微増となりました。

このような状況下、当社グループでは、旧システムから最新システムへの移行提案を進めたほか、高度な切削技術による金型の高付加価値化をテーマにしたセミナーを全国で開催するなど、加工技術の最新情報をユーザに提供し、顧客満足度を高めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高26億79百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業利益2億40百万円（前年同四半期比65.5%増）、経常利益は2億77百万円（前年同四半期比62.1%増）、四半期純利益は1億84百万円（前年同四半期比32.6%増）となりました。

事業セグメント別の業績は以下の通りです。

(CAD/CAMシステム等事業)

CAD/CAMシステム等事業においては、好調に推移した第2四半期までの業績に加え、主に自動車関連業の需要により、近年低調に推移する傾向にあった第3四半期においても旧システムからの移行および3次元CAMシステム販売を通じて、西日本地区およびタイ子会社での販売が堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるCAD/CAMシステム等事業の売上高は23億31百万円（前年同四半期比13.2%増）、セグメント利益は2億10百万円（前年同四半期比217.2%増）となりました。

(金型製造事業)

北米で展開している金型製造事業は、自動車新規開発が一服し受注状況は緩やかなものとなっております。前年度と比較すると減収減益ではありますが、北米自動車産業が拡大を続ける中、需要増により好調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における金型製造事業の売上高は3億47百万円（前年同四半期比29.9%減）、セグメント利益は29百万円（前年同四半期比62.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2億92百万円増加し、39億84百万円となりました。主な増加要因は現金及び預金6億81百万円、受取手形及び売掛金1億4百万円およびたな卸資産33百万円、主な減少要因は投資その他の資産のその他に含まれている投資有価証券5億36百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して1億40百万円増加し、16億18百万円となりました。主な増加要因は買掛金64百万円、前受金78百万円および賞与引当金40百万円、主な減少要因は短期借入金71百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して1億51百万円増加し、23億65百万円となりました。主な増加要因は四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1億84百万円および為替換算調整勘定17百万円、主な減少要因は配当金の支払いによる利益剰余金の減少55百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く経営環境は、自動車産業を中心に製造業が回復傾向にあり、また海外においても東南アジアや北米で製造業が活況を呈しております。

当社グループは、近年主に国内において第3四半期業績が低調に推移する傾向にありますが、このような状況下、国内においては、自動車産業を中心とした製造業の回復を背景に、当社CAD/CAM製品の旧システムから最新版への移行が拡大したほか、海外ではタイを中心に東南アジア地域において販売が拡大しました。

この結果、利益面におきましても当初予想を上回る見込みとなったため、それぞれ修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年11月14日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,252,365	1,934,096
受取手形及び売掛金	501,081	605,356
たな卸資産	52,697	86,185
その他	152,295	152,972
貸倒引当金	△2,000	△3,265
流動資産合計	1,956,439	2,775,344
固定資産		
有形固定資産	272,122	272,286
無形固定資産	31,554	15,558
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	454,962	446,052
その他	1,014,712	512,731
貸倒引当金	△37,629	△37,436
投資その他の資産合計	1,432,045	921,346
固定資産合計	1,735,722	1,209,191
資産合計	3,692,162	3,984,536
負債の部		
流動負債		
買掛金	49,915	114,350
短期借入金	110,040	38,990
未払法人税等	23,623	43,032
賞与引当金	—	40,215
前受金	493,676	572,156
その他	149,548	103,919
流動負債合計	826,804	912,664
固定負債		
長期借入金	11,480	—
退職給付引当金	463,400	509,793
役員退職慰労引当金	93,195	100,058
債務保証損失引当金	4,629	462
その他	78,996	95,931
固定負債合計	651,701	706,245
負債合計	1,478,506	1,618,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	546,464	546,464
利益剰余金	1,354,261	1,483,247
自己株式	△208,954	△209,146
株主資本合計	2,191,771	2,320,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	129	445
為替換算調整勘定	△15,044	2,477
その他の包括利益累計額合計	△14,914	2,923
少数株主持分	36,799	42,137
純資産合計	2,213,655	2,365,626
負債純資産合計	3,692,162	3,984,536

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	2,555,877	2,679,139
売上原価	979,580	991,016
売上総利益	1,576,297	1,688,123
販売費及び一般管理費	1,431,234	1,448,086
営業利益	145,062	240,037
営業外収益		
受取利息	16,671	4,856
受取配当金	992	130
不動産賃貸料	61,707	61,911
債務保証損失引当金戻入額	4,066	4,166
その他	4,904	24,413
営業外収益合計	88,343	95,478
営業外費用		
支払利息	5,254	1,357
不動産賃貸費用	56,629	56,193
営業外費用合計	61,884	57,550
経常利益	171,521	277,965
特別利益		
固定資産売却益	308	1,366
投資有価証券売却益	25,702	414
リース解約益	—	308
固定資産受贈益	—	74
特別利益合計	26,011	2,163
特別損失		
固定資産除却損	—	5,203
投資有価証券売却損	—	958
リース解約損	1,055	—
特別損失合計	1,055	6,161
税金等調整前四半期純利益	196,476	273,967
法人税、住民税及び事業税	28,876	65,526
法人税等調整額	△2,585	5,132
法人税等合計	26,290	70,659
少数株主損益調整前四半期純利益	170,186	203,307
少数株主利益	31,256	19,094
四半期純利益	138,930	184,213

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	170,186	203,307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,341	316
為替換算調整勘定	994	23,706
その他の包括利益合計	9,335	24,022
四半期包括利益	179,522	227,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,417	202,051
少数株主に係る四半期包括利益	32,104	25,278

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,059,928	495,949	2,555,877	—	2,555,877
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,059,928	495,949	2,555,877	—	2,555,877
セグメント利益	66,420	78,641	145,062	—	145,062

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,331,305	347,834	2,679,139	—	2,679,139
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,331,305	347,834	2,679,139	—	2,679,139
セグメント利益	210,708	29,328	240,037	—	240,037